

- 問1 元禄文化が、これまでの武家や公家を中心とした文化と異なり、町人の生活や感情を映し出した内容へと発展した背景として最も適切な説明はどれか。(2026年 大阪公立入試 類似)
- 貨幣経済が浸透し、京都や大阪の町人が大きな経済力を持つようになったため
  - 鎖国が解かれ、長崎を通じてヨーロッパの市民文化が庶民に直接伝わったため
  - 幕府による寛政の改革によって、武士よりも町人の自由な学問が奨励されたため
  - 公地公民の制が崩れ、有力な農民が都市に移り住んで芸術活動を始めたため
- 問2 火力発電所では、石油や石炭などの燃料を燃やして電気エネルギーを取り出しています。燃料が燃えてから、発電機によって電気エネルギーが発生するまでの過程におけるエネルギーの変換順序として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。(2022年 大阪公立入試 類似)
- 化学エネルギー → 熱エネルギー → 運動エネルギー
  - 熱エネルギー → 化学エネルギー → 運動エネルギー
  - 運動エネルギー → 熱エネルギー → 化学エネルギー
  - 化学エネルギー → 運動エネルギー → 熱エネルギー
- 問3 大正デモクラシーの時期に日本農民組合が結成され、小作争議が激化した主な理由として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれか。(2022年 大阪公立入試 類似)
- 物価の高騰や戦後不況の影響で生活が苦しかった小作人が、地主に高い小作料の引き下げを求めたため
  - 政府が地租改正を行い、土地の所有権が認められなくなったことに抗議して全国の農民が武装蜂起したため
  - 秩父事件などの激化事件をきっかけに、小作人が天皇への直訴を行うための政治団体が必要になったため
  - 工場法の制定によって労働条件が改善されたことに刺激を受け、小作人が賃金制への移行を求めたため
- 問4 ある液体に対してヨウ素液を垂らしたところ色の変化は見られませんが、別の試験管で同じ液体にベンジクト液を加えて加熱したところ、赤褐色の沈殿が確認されました。この液体の性質について説明したものとして、最も妥当なものを選択してください。(2023年 大阪公立入試 類似)
- デンプンは含まれていないが、糖が含まれている
  - デンプンと糖の両方が含まれている
  - デンプンは含まれているが、糖は含まれていない
  - デンプンも糖もどちらも含まれていない
- 問5 豊臣秀吉が全国規模で実施した土地調査では、それまで地域ごとに異なっていた物差しや枡(ます)の基準を統一しました。この調査によって、土地の面積や収穫量を表す単位として新たに定められたものはどれですか。(2022年 大阪公立入試 類似)
- 石高(こくだか)
  - 貫高(かんだか)
  - 公事(くじ)
  - 班田(はんでん)
- 問6 気温が28度で、1立方メートルあたりの空気中に10.7グラムの水蒸気が含まれている部屋があります。この部屋の温度を徐々に下げていったとき、水滴がで始める温度(露点)として正しいものはどれですか。ただし、12度のときの飽和水蒸気量は10.7グラム、28度のときの飽和水蒸気量は27.2グラムとします。(2026年 大阪公立入試 類似)
- 12度
  - 28度
  - 10.7度
  - 27.2度
- 問7 北関東の栃木県と群馬県の県境付近、渡良瀬川の上流部に位置していた足尾銅山において、鉱毒被害が広範囲に拡大した地理的な理由として最も適切な説明はどれですか。(2019年 大阪公立入試 類似)
- 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れて乗って下流の平野部にある農地まで運ばれた。
  - 内陸の盆地で精錬が行われたため、有害物質が霧とともに周辺の山々に蓄積し、土砂崩れを頻発させた。
  - 利根川の河口付近に位置していたため、潮の満ち引きによって有害物質が千葉県沿岸の漁場に逆流した。
  - 新潟県側の豪雪地帯から流れる地下水と反応し、有害物質が広範な水田地帯の土壌に浸透した。
- 問8 カボチャなどの植物の花の周りをハチが飛び回り、受粉を助けている様子が観察される。このハチは節足動物の中でも昆虫類に分類されるが、その分類の根拠となる体のつくりについて説明したものとして、最も適切なものはどれか。(2024年 大阪公立入試 類似)
- 体が頭部・胸部・腹部に分かれ、胸部に三対の脚がついている。
  - 体が頭部・胸部・腹部に分かれ、腹部に三対の脚がついている。
  - 体が頭部と腹部の2つの部分に分かれ、頭部に三対の脚がついている。
  - 体が節のない柔らかい筋肉でできており、外骨格を持たない。
- 問9 北極点を中心に北半球を見下ろした模式図を想定します。経度0度(本初子午線)、東経90度、東経180度(日付変更線付近)、西経90度の4本の経線によって、北半球が4つの領域に等分されているとき、日本の標準時子午線が含まれる領域と、その経線が通過する都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2018年 大阪公立入試 類似)
- 東経90度から東経180度の範囲にあり、兵庫県明石市を通る
  - 東経0度から東経90度の範囲にあり、兵庫県明石市を通る
  - 東経180度から西経90度の範囲にあり、兵庫県神戸市を通る
  - 西経90度から東経0度の範囲にあり、兵庫県明石市を通る
- 問10 円筒形の容器に入った液体の中にガラス球を浮かべ、外部から熱を加えた状況を想定します。容器の壁面を通して、物質の移動を伴わずに内部へ熱が伝わる現象を「伝導」と呼びますが、温められた液体そのものが移動することによって、容器全体の温度が上がる現象を何といいいますか。(2015年 大阪公立入試 類似)
- 放射
  - 対流
  - 比熱
  - 熱容量
- 問11 原子番号が30である亜鉛原子は、化学変化によって電子を2個失い、亜鉛イオンとなります。このとき、1つの亜鉛イオンに含まれる電子の個数として正しいものを選択してください。(2018年 大阪公立入試 類似)
- 28個
  - 30個
  - 32個
  - 2個
- 問12 1997年に採択された京都議定書の内容と、それに関連する国際的な取り決めについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。(2017年 大阪公立入試 類似)
- 先進国に対して温室効果ガスの具体的な削減目標を課し、義務づけた。
  - 絶滅のおそれのある野生動植物の国際取引を規制することを目的とした。
  - 水鳥の生息地として重要な湿地を保護するための国際的な枠組みを定めた。
  - 発展途上国を含むすべての参加国が、自主的に温室効果ガスの削減目標を作成することを定めた。
- 問13 1980年代後半からの地価や株価の異常な高騰が落ち着き、1990年代初頭にそれらの価格が急落したことで、日本経済は深刻な不況に陥りました。この事象を指す言葉として正しいものを選択してください。(2019年 大阪公立入試 類似)
- バブル経済崩壊
  - リーマン・ショック
  - 世界恐慌
  - デフレ・スパイラル

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 貨幣経済が浸透し、京都や大阪の町人が大きな経済力を持つようになったため	江戸時代中期には農業の生産力向上や商工業の発達により、商人が富を蓄えました。この経済的な余暇を背景に、自分たちの日常生活や恋愛、社会の仕組みを題材にした小説（浮世草子）や演劇（人形浄瑠璃・歌舞伎）を楽しむ層が広がりました。
問2	答え 1 化学エネルギー → 熱エネルギー → 運動エネルギー	燃料が持つ化学エネルギーは、ボイラーでの燃焼によって熱エネルギーに変換され、その熱で発生した水蒸気がタービンを回転させることで運動エネルギーに変わります。最後に、タービンに連結された発電機が運動エネルギーを電気エネルギーへと変換します。
問3	答え 1 物価の高騰や戦後不況の影響で生活が苦しくなった小作人が、地主に高い小作料の引き下げを求めたため	第一次世界大戦による景気変動や米騒動を経て、農村では高額な小作料を現物（米）で納める負担が深刻化していました。生活に困窮した小作人たちは、団結して地主に抗議する「小作争議」を起こすようになり、その運動を全国的な規模で支えるために日本農民組合が組織されました。
問4	答え 1 デンプンは含まれていないが、糖が含まれている	ヨウ素液が青紫色に変化しなかったことから、その液体にはデンプンが含まれていないことが判断できます。一方で、ベネジクト液を加えて加熱した際に赤褐色の沈殿が生じたことは、液体中に糖が存在していることを示しています。このように、2種類の試薬を使い分けることで、物質が分解されて別の物質に変化したことや、特定の成分の有無を正確に特定することが可能になります。
問5	答え 1 石高（こくだか）	豊臣秀吉は、全国でバラバラだった計量単位を統一し、土地の生産力を米の収穫量である「石高」で表しました。これにより、全国の経済力を同じ基準で把握できるようになり、それに基づいた年貢の徴収や、大名への軍役（兵力を差し出す義務）の割り当てが可能になりました。
問6	答え 1 12度	水滴ができ始めるのは、実際に含まれている水蒸気量と、その温度での飽和水蒸気量が等しくなったときです。この部屋には10.7グラムの水蒸気が含まれているため、飽和水蒸気量が10.7グラムになる温度まで下がると露点に達します。条件より、飽和水蒸気量が10.7グラムになる温度は12度であるため、これが露点となります。
問7	答え 1 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れて下流の平野部にある農地まで運ばれた。	足尾銅山は渡良瀬川の源流に近い位置にありました。精錬過程で排出された鉛や、燃料とするための森林伐採によって生じた土砂が、洪水とともに下流の平野部へ流れ出したことが被害拡大の要因です。このため、被害は栃木県内にとどまらず、渡良瀬川が流れる群馬県、埼玉県、茨城県など広範囲に及びました。
問8	答え 1 体が頭部・胸部・腹部に分かれ、胸部に三対の脚がついている。	昆虫類を他の節足動物や動物群と区別する最大の特徴は、体節の構成と脚の数、そして脚が生えている場所である。昆虫類の脚は必ず胸部の節から生えており、その数は左右合わせて3対（6本）と決まっている。マイマイ（軟体動物）やミミズ（環形動物）にはこのような節のある脚や外骨格は存在しないため、これらと区別する際の重要な指標となる。
問9	答え 1 東経90度から東経180度の範囲にあり、兵庫 県明石市を通る	日本の標準時子午線は東経135度です。これは、東経90度の線と東経180度の線のちょうど中間に位置しています。この経線は兵庫県明石市を通過しており、日本国内における位置関係や世界地図上での領域を把握する際の重要な指標となります。
問1	答え 2 0 対流	液体や気体などの流体において、温められた部分の密度が小さくなって上昇し、冷たい部分が下降するという物質の移動を伴う熱の伝わり方は対流です。問題文にある「物質の移動を伴わない」熱伝導と、この「物質の移動を伴う」対流の違いを理解することが不可欠です。
問1	答え 1 1 28個	原子番号は、その原子が持つ陽子の数と一致しており、電氣的に中性な原子の状態では陽子の数と電子の数は等しくなっています。したがって、亜鉛原子はもともと30個の電子を持っています。イオンになる際に電子を2個失うため、30から2を引いた28個が、亜鉛イオンに含まれる電子の総数となります。なお、原子核にある陽子の数は変化しないため、陽子の数は30個のままです。
問1	答え 1 2 先進国に対して温室効果ガスの具体的な排出削減目標を課し、義務づけた。	京都議定書は、当時の主要な排出国であった先進国が責任を持って温室効果ガスを削減することを重視し、法的拘束力のある数値目標を設けたことが特徴です。選択肢にある野生動植物の規制はワシントン条約、湿地の保護はラムサール条約の説明です。また、すべての国が削減に取り組む枠組みは、2015年に採択されたパリ協定で定められた仕組みです。
問1	答え 1 3 バブル経済崩壊	1980年代後半、実体経済を伴わない投資熱によって土地や株式の価格が跳ね上がりましたが、1990年代初頭に政府の金融政策の変更などをきっかけとして価格が暴落しました。この崩壊により多くの企業や銀行が多額の借金を抱えることとなり、日本は長期的な景気後退の時代を迎えることになりました。